

プラスワンチャレンジかいとう解答と解説かいせつ

4年 小数

〔 0 2 4 6 . 〕のカードを全部使ってできる小数のうち、2ばんめに小さい小数を選んで、()に○をかきましょう。また、選んだ理由を下の□にかきましょう。

- ① () 0.462 ② () 2.046 ③ (○) 0.264 (50点)

選んだ理由 (50点)

数字カードを小さい順に並べると、0.246なので、1番小さい小数は、0.246だとわかる。大きい位はできるだけ小さい数字の方がいいので、小さい位の小数第3位と小数第2位の数字を入れかえる。すると、0.264になるので、2ばんめに小さい小数は③の0.264だと考えた。

小さい方から書くと、①0.246 ②0.264 ③0.426 ④0.462
⑤0.624⑥0.642 ⑦2.046 ⑧2.064・・・となっていくので、①の0.462は、4番目に小さい数で、②の2.046は7番目に小さい数になる。

解説

今回のプラスワンチャレンジは、上の①～③の数字だけを順番に並べて、2番目に小さいのは、①の0.462だと考えてしまった人が何人かいました。おいしい！もし、その場合は、どんな問題文になると思いますか。「カードを全部使って、①から③の3しゅるいの小数を作りました。この中で2番目に小さい小数を選びましょう。」となりますね。違いがわかりますか。問題文をよく読まないで、まちがえてしまうので、気をつけましょう。今回の解説に登場した数学者は、パスカルという人です。この人が言った「人間は、考えるあし葦である」という有名な言葉があります。人間は弱い生き物だけれど考えることによってすごい力を出せるという意味です。みなさんも、どんどん考える人になりましょう～。

